

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2014年度第8回常任委員会 議事録

- 1 日時：2014年11月21日(金)午後4時～午後6時15分
- 2 場所：東京都千代田区麹町3-6-5 麹町GN安田ビル4階 JPF事務局会議室

3 出席者の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がされ、本会の成立を確認した。

常任委員

NGOユニット：木山啓子

NGOユニット：橋本竹子

外務省：江原功雄

経済界：斎藤仁（欠席につき表決権委任：有馬理事）

学識経験者：石井正子

代表理事：有馬利男

事務局長：飯田修久

オブザーバー

外務省：高杉課長、芝

PWJ：山本

SCJ：吉田

JEN：安藤

議長は、常任委員会規約の第3条により事務局長が務める旨を確認した。

4 第一部：審議事項

- (1) 第一号議案：第7回常任委員会議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (2) 第二号議案：審査方法変更による助成審査結果について（アガ・ニタツ・ハ・キタノ人道支援）

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (3) 第三号議案：民間資金（中国四川地震）の残与金を緊急準備金に繰り入れることの承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (4) 第四号議案：加盟団体の終了報告書確認結果報告と対応について

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

（日本リザルツからの弁明を待って、①違反行為に対する改善要求 ②証憑が整えられなかった費目についての費用返還、を最終決定とした）

5 第一部：報告事項

(1) 財務状況の報告

事務局より、財務状況全般について報告した。

(2) 広島土砂災害被災者支援について

事務局より、広島土砂災害被災者支援プログラムの状況（JPF加盟NGO出動状況）について報告した。

(3) 復興コーディネーター事業（復興庁）について

事務局より、復興コーディネーター事業（復興庁）について報告し、委員からは現状業務に与えるインパクトを確認したうえでJPFとしてやるべきかどうかを判断すること、とのコメントがあった。応募にあたって必要な書類等をもとにメール審議にて検討することになった。

6 第二部：審議事項

(1) 第一号議案：南スーダン緊急支援2014支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① JEN：中央エクアトリア州イェリバー郡におけるコミュニティ主導の水・衛生環境改善事業2（政府支援金）
再提出。

(2) 第二号議案：シリア紛争人道支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① IVY：イラク国クルド人自治区アルビル市のシリア難民児童への教育支援フェーズ2（政府支援金）
条件付き承認。
- ・ ログフレームにおいて、目指す成果・目標値と確認方法・成果のための活動を明確かつ簡潔に整理、修正し、それぞれの活動内容も明確にすること。
 - ・ コンポーネント2「情操教育科目の実施」は、教員へのトレーニング内容を明確にすること。対象校の指導要領として残るようマニュアルを整備することなど、継続性への配慮を検討されたい。
 - ・ コンポーネント3「通学バス支援」の出口戦略を申請書に明記し、通学バスのサービス終了に向けてクルド自治政府への働きかけ、並びに受益者へ適切な説明を行うこと。

- ② AAR：シリア・コバニ地域からのシリア難民に対する物資配付（第2期）
（政府支援金）
承認。

7 書面による報告

(1) NGOユニットおよび事務局より、書面をもって以下を報告した。

- ① NGOユニットからの報告
② 事業計画変更の報告
③ JPF事務局審議結果の報告

- ④ 固定資産処理の報告
- ⑤ 終了報告書審議結果の報告

(2) 次回の開催日時と会場について

会場をJPF事務局とし、以下の日程で常任委員会を開催することを確認した。

2014年度第9回常任委員会：2014年12月22日（月）16時より 麴町GN安田ビル4F

2014年度第10回常任委員会：2015年1月27日（火）16時より 麴町GN安田ビル4F

2014年度第11回常任委員会：2015年2月18日（水）16時より 麴町GN安田ビル4F

2014年度第12回常任委員会：2015年3月20日（金）16時より 麴町GN安田ビル4F

以上